

天然シート採苗による

オキナワモズクの養殖試験

瀬底 正 武

1. 目 的

オキナワモズクの養殖過程で、盤状体採苗をへてその生育藻体による本格的な採苗作業を行なっている養殖漁家は現在も相変わらず少ないようである。(本島地区)

漁家は種保存の管理面での煩わしさを理由に積極的でないため前期、後期における生産計画が思うように立てられないようである。そういったことに、鑑み室内保存を省略した盤状体の採種方法として、天然シート採苗方法がそれにかわる有効な方法ではないかと考え平成4年から平成5年にかけて、予備試験を実施したので観察的知見として報告する。尚、試験実施に当たり下記グループに対し感謝申し上げます。

2. 試験実施場所及び協力者

※ 実施場所	※ 協 力 者
鳩間地区	鳩間地区水産振興会
小浜地区	小浜地区モズク養殖生産部会
登野城地区	池田グループ
伊野田地区	伊野田地区モズク養殖生産部会

3. 材料と方法

今回の予備試験は、データーとして数字的にまとめたものではなく、あくまでも観察的所見によるものであり詳細については、本試験で報告する。

1) シート採苗方法

ア. 200 cm × 0.08 mm の大きさのシートを2枚〜3枚用意し天然の自生する場所とそうでない場所にそれぞれ接地した。

イ. 接地方法は、シート全体に隙間がないように四隅とも鉄筋等を使用して固定し密着した状態にした試験区とその逆の試験区について接地後の盤状体の着生状況を観察した。

2) シート使用による養殖網への盤状体採苗

ア. 200 cm × 130 cm × 90 cm のFRP製のタンク3面使用した。

イ. 採苗網は1タンク1回で25枚の2回に分けて行なった。

ウ. シートの使用量について、今回は特に定めず(1網採苗するのに必要なシートの数量を確定する必要がある。)実施した。

エ. 採苗方法及び採苗期間については、通常の方法に準じた。

4. 調査及び試験結果

1) シート接地場所の条件

ア. シートを接地する場合は、比較的天然モズクが自生する場所に接地した方が盤状体の着生が顕著である。

イ. モズクの自生が見られない場所では、盤状体の採種は困難である。

ウ. シートの接地方法については、四隅とも固定し密着した状態では盤状体の着生は著しく悪く、逆にシートの中央だけ固定し両端をフラした状態が盤状体の着生は顕著であった。

2) シート採苗時期

ア. シート採苗時期については、台風等の関係もあり周年とうして調査したわけではなく、盤状体の採苗時期に合わせて実施した。

イ. 盤状体採苗を10月に設定した場合シートの接地時期は遅くとも9月頃に実施する必要がある。この時期は台風等の心配もあるが、「フラシ式」で固定すれば何とか持ちそうである。今後、さらに工夫されよう。

ウ. これまでの盤状体から、藻体へと二段階方式による採苗作業が直接シートを使用することにより「ストレート」に大量採苗が確保できるこ

とから、採苗作業の省力化や前期、後期における計画的な生産が図られよう。

3) 沖出し後の生育状況

ア. 前期沖出しは、高水温と苗床（モバ地帯の中間育成は八重山では不適當である）の選定ミスにより発芽、生育とも順調ではなかった。

イ. 後期以降は、苗床を磯地帯（ウール）に移したためか順調な生育が見られた。

ウ. 平成5年の生産量を、池田グループについて紹介する。

$(150 \text{ 枚} \times 100 \text{ kg} \times 70 \% = 10,500 \text{ kg} (10.5 \text{ トン}))$
583 缶)

5. 要 約

1) 天然シートを使用することにより、本格的な盤状体の大量採苗が可能であることが分かった。従来の水槽使用しての種板保存ではこのような大量

採苗は困難である。

2) シート接地は、天然モズクの自生している場所ほど盤状体の採種量は多い。

3) シートの接地方法は、シートを四隅とも固定し密着するよりもシートを左右に振らす方法がより多くの盤状体を得ることが出来る。

4) シートの接地時期は、毎月のデーターを収集して決めるべきであるが最終的には、盤状体の採苗時期に合わせたほうが効率的である。

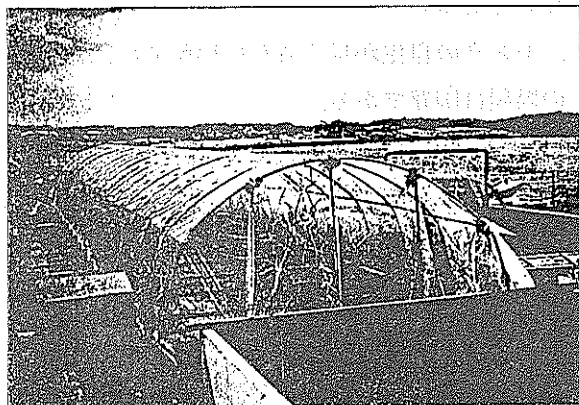
6. 参考文献

1) 新村 巖 (1976) : オキナワモズク養殖に関する研究……鹿児島水試紀要

2) 四井敏雄 (1975) : モズク配偶体の培養における生態……長崎水産紀要

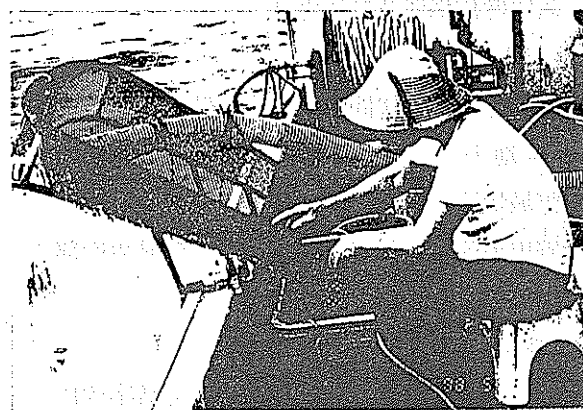
3) 瀬底正武 (1990) : 糸モズクの糸状体保存及び養殖試験……水改報告書

4) 瀬底正武 (1987) : オキナワモズク養殖の実際 (普及資料)



伊野田地区の採苗風景

さいびょう



モズクポンプによる収穫風景(登野城地区)